

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム長沢壮寿の里	評価対象年度	平成24年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 ・代表者名 理事長 長谷川 忠司 ・住所 川崎市高津区久地3-13-1	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	①特別養護老人ホーム事業(入所定員 53人) 在籍者数 51人(平成25年3月31日現在:入院等不在者を含む)																												
	<table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>24</td> <td>17</td> <td>0</td> <td>51</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	3	3	4	24	17	0	51												
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																					
	利用者数	3	3	4	24	17	0	51																					
	②通所介護事業(通所定員 55人)																												
	(1)1単位(予防・パワリハ)2～3時間(定員 30人):年間延べ利用者数 6,583人:定員に対する稼働率 71.47%																												
	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>499</td> <td>549</td> <td>510</td> <td>543</td> <td>573</td> <td>532</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>608</td> <td>598</td> <td>553</td> <td>532</td> <td>515</td> <td>571</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	499	549	510	543	573	532		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	608	598	553	532	515	571
		4月	5月	6月	7月	8月	9月																						
	延べ利用者数	499	549	510	543	573	532																						
		10月	11月	12月	1月	2月	3月																						
延べ利用者数	608	598	553	532	515	571																							
(2)2単位(予防・パワリハ)2～3時間(定員 15人):年間延べ利用者数1,594人:定員に対する稼働率41.8%																													
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>147</td> <td>158</td> <td>138</td> <td>140</td> <td>108</td> <td>113</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>141</td> <td>150</td> <td>125</td> <td>120</td> <td>120</td> <td>134</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	147	158	138	140	108	113		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	141	150	125	120	120	134	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
延べ利用者数	147	158	138	140	108	113																							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
延べ利用者数	141	150	125	120	120	134																							
(3)3単位(予防・パワリハ)2～3時間(定員 10人):年間延べ利用者数213人:定員に対する稼働率56.1%																													
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>22</td> <td>24</td> <td>21</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>21</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>24</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	0	0	0	22	24	21		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	21	26	25	25	25	24	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
延べ利用者数	0	0	0	22	24	21																							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
延べ利用者数	21	26	25	25	25	24																							
③短期入所事業(通所定員 12人) 年間延べ利用者数 4,398人:定員に対する稼働率 100.4%																													
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>300</td> <td>377</td> <td>349</td> <td>377</td> <td>409</td> <td>379</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>363</td> <td>352</td> <td>386</td> <td>355</td> <td>346</td> <td>405</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	300	377	349	377	409	379		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	363	352	386	355	346	405	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
延べ利用者数	300	377	349	377	409	379																							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
延べ利用者数	363	352	386	355	346	405																							
④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成25年3月分)																													
<table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護2</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>39</td> <td>29</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>91</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護2	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	39	29	8	10	5	0	91													
介護度	要介護1	要介護2	要介護2	要介護4	要介護5	その他	合計																						
管理者数	39	29	8	10	5	0	91																						

収支実績	①特別養護老人ホーム事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>182,391,553</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>18,492,086</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>22,039,716</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>222,923,355</td> </tr> </table>	介護料収入	182,391,553	利用者等利用料収入	18,492,086	その他の事業収入	22,039,716	合計	222,923,355	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>148,805,654</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>40,046,032</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>36,176,155</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>225,027,841</td> </tr> </table>	人件費	148,805,654	事務費	40,046,032	事業費	36,176,155	合計	225,027,841
	介護料収入	182,391,553																		
	利用者等利用料収入	18,492,086																		
	その他の事業収入	22,039,716																		
	合計	222,923,355																		
	人件費	148,805,654																		
	事務費	40,046,032																		
	事業費	36,176,155																		
	合計	225,027,841																		
			(収支差額)	▲ 2,104,486																
	②通所介護事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>64,253,818</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>4,040,600</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>5,868,613</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>74,163,031</td> </tr> </table>	介護料収入	64,253,818	利用者等利用料収入	4,040,600	その他の事業収入	5,868,613	合計	74,163,031	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>47,561,974</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>20,326,776</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>7,994,827</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>75,883,577</td> </tr> </table>	人件費	47,561,974	事務費	20,326,776	事業費	7,994,827	合計	75,883,577
	介護料収入	64,253,818																		
	利用者等利用料収入	4,040,600																		
	その他の事業収入	5,868,613																		
	合計	74,163,031																		
	人件費	47,561,974																		
	事務費	20,326,776																		
	事業費	7,994,827																		
	合計	75,883,577																		
			(収支差額)	▲ 1,720,546																
③短期入所事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>41,587,851</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>5,469,320</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>154,760</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47,211,931</td> </tr> </table>	介護料収入	41,587,851	利用者等利用料収入	5,469,320	その他の事業収入	154,760	合計	47,211,931	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>25,665,852</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>13,450,211</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>8,143,648</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47,259,711</td> </tr> </table>	人件費	25,665,852	事務費	13,450,211	事業費	8,143,648	合計	47,259,711	
介護料収入	41,587,851																			
利用者等利用料収入	5,469,320																			
その他の事業収入	154,760																			
合計	47,211,931																			
人件費	25,665,852																			
事務費	13,450,211																			
事業費	8,143,648																			
合計	47,259,711																			
		(収支差額)	▲ 47,780																	
④居宅介護支援事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>16,905,052</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>481,756</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,386,808</td> </tr> </table>	介護料収入	16,905,052	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	481,756	合計	17,386,808	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>16,812,432</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>736,190</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,548,622</td> </tr> </table>	人件費	16,812,432	事務費	736,190	事業費	0	合計	17,548,622	
介護料収入	16,905,052																			
利用者等利用料収入	0																			
その他の事業収入	481,756																			
合計	17,386,808																			
人件費	16,812,432																			
事務費	736,190																			
事業費	0																			
合計	17,548,622																			
		(収支差額)	▲ 161,814																	
(収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>305,138,274</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>28,002,006</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>28,544,845</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>361,685,125</td> </tr> </table>	介護料収入	305,138,274	利用者等利用料収入	28,002,006	その他の事業収入	28,544,845	合計	361,685,125	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>238,845,912</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>74,559,209</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>52,314,630</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>365,719,751</td> </tr> </table>	人件費	238,845,912	事務費	74,559,209	事業費	52,314,630	合計	365,719,751	
介護料収入	305,138,274																			
利用者等利用料収入	28,002,006																			
その他の事業収入	28,544,845																			
合計	361,685,125																			
人件費	238,845,912																			
事務費	74,559,209																			
事業費	52,314,630																			
合計	365,719,751																			
		(収支差額)	▲ 4,034,626																	

サービス向上の取組	<p>昨年度から実施している新人職員の育成を通し、中堅職員も含めた体系的な人材育成に取り組んでいる。また、積極的に資格取得を目指す職員、見直しを持って主体的に仕事に取り組む職員が確実に増え、サービス向上の1つを形成している。</p> <p>看取り看護については、研修の参加や職員会議での意見交換・看取り介護の振り返りを通して加算申請の基準を満たす体制を作り上げ、算定可能としている。また、65歳以下の特定疾病の方や自立支援給付から介護保険に移行した障害をお持ちの利用者の受け入れも積極的に行っている。</p> <p>通所介護においては、利用者本人の状況や家庭状況を考慮し、6-8時間から5-7時間への変更を選択し、利用定員の変更と定員に見合う職員体制の見直しも図っている。また、要支援を対象とした短時間デイにおいては、月～金の午前中みのサービス提供から、月・木の午後にも同様のサービスを3単位目として増設し、サービス向上を図っている。</p> <p>健康管理について、月1回の訪問歯科による口腔ケアの指導を受け、肺炎予防に努めたほか、高齢者医学や介護技術の研修で介護職員の質の向上を図っている。また、衛生管理について、希望する利用者及び職員へのインフルエンザ予防接種や、感染症予防対策委員会の開催、年2回の感染症研修等を通し、発生の予防と蔓延防止に努めている。</p>
-----------	--

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8
感染症への対策は適切に行われているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>短期入所生活介護では、医療依存度の高い方や、障害をお持ちの方を積極的に受け入れたほか、ターミナル期の利用者も受け入れている。</p> <p>食事に関しては、給食委員会を通じ施設と厨房が話し合い、身体状況や嗜好に合わせた食事の提供や、季節行事に合わせた行事食、ホーム喫茶、ホームバーなど「楽しみとしての食の提供」に努めている。</p> <p>地域交流として、年間を通じ延べ2,585名のボランティアに支えられた。ボランティア募集のチラシを近隣自治会に配布し、新規の獲得にも努めている。</p> <p>健康管理について、口腔ケアに力を入れ肺炎予防に努め、また、感染症対策としてマニュアルに基づき手指消毒やうがいの徹底、必要に応じマスク着用を行い感染症発症を予防している。また、希望する利用者及び職員へのインフルエンザ予防接種、予防対策委員会の開催や研修を通し、発生の予防と蔓延防止に努めている。</p>					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>概ね計画に沿った支出が行われている。また、水道料金の支出削減を図り経費削減に努めている。</p> <p>収入の確保については、利用促進の取組は行われたが収入額は前年度から比較すると増額したが、収支状況は施設規模からすると止むを得ないか。</p> <p>水道料金等の契約を「共同住宅扱い」制度の適用に変更し、経費削減が図られている。</p> <p>預かり金等について定期的な現金と出納帳の確認等により適切に管理している。</p> <p>決算については、監査法人による決算監査と監事監査を受け、適正な会計処理等に努めている。</p>					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
	利用者の意見・要望への対応	業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか	10	3	6
		利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか			
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
<p>(評価の理由)</p> <p>要支援を対象とした短時間デイにおいては、月～金の午前中みのサービス提供から、月・木の午後にも同様のサービスを増設し利用時間の選択の幅を広げサービス向上を図っている。</p> <p>利用者満足度調査を実施し、調査結果をまとめ各事業での改善に取り組んでいる。特養では、外出の機会を増やし、短期事業では、持ち物チェックリストを活用し、持ち物紛失の防止を図っている。また、日頃の取組を家族や地域の方々に広報する目的で、写真入りの行事報告を掲示している。</p> <p>居宅介護支援センターでは、地域密着型サービス事業者との意見交換会を実施し、事業内容の把握に努め、地域資源や介護保険サービスの情報収集に努めたことによって、今まで以上に地域の実情に沿った居宅サービス計画の立案に繋げている。</p>					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	4	8
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か			
実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。					
コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	4	4	
	個人情報の管理は適切に行われているか				
<p>(評価の理由)</p> <p>昨年度から実施している人材育成において、これまで行ってきた体制を基盤として、更に中堅職員、若手職員の育成を視野に入れ取り組んだ結果、主体的に仕事に取り組む職員が増え、介護福祉士や社会福祉士等の有資格者も増え、質の高い支援に繋がっている。合築である人材開発研修センター(別法人が運営する指定管理施設)とも連携し、通所介護も含め日中を想定した総合防災訓練も実施している。担当者のスキルアップのため、内・外部の研修参加を積極的に行い、重要と思われる外部研修については、伝達研修を実施し職員への浸透を図った他、昨年度取組んだ新人職員の育成システムを発展させ、中堅・若手職員を視野に入れた段階ごとの目標設定と達成度の評価及び振り返りを定期的に行い相互に成長することができた。</p> <p>事故防止については、介護場面を想定した危険予知訓練の研修を行っている。また、ヒヤリハットについては通所介護では、ノートに記録し、その内容を事故対策委員会へ報告、特養では、軽度な事故であっても事故報告を作成し、毎日実施される職員ミーティングにて対策を講じ、対応方法の周知を図ると共に事故発生予防に努めている。</p> <p>個人情報は、法人で定める要綱に従い、書類やPC内のデータの取扱いについて充分注意を促している。</p>					
適正な施設管理		安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
<p>(評価の理由)</p> <p>施設全体の保守管理は合築相手先である、人材開発研修センターの指定管理者が行っているが、当該施設の部分については必要な修繕や報告等を行っている。また、建物の安全性について、昨年度から引き続き調査を行っているクラックや地盤沈下の状況等であるが、調査結果は安全性について問題なしと出ている。</p>					

4. 総合評価

評価点合計	74	評価ランク	C
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

短期入所生活介護では、医療依存度の高い方や、障害をお持ちの方を積極的に受け入れたほか、ターミナル期の利用者も受け入れていた。また、なるべく在宅生活時の生活スタイルを継続できるよう環境を整え受け入れを行っている。マシン利用のパワーリハビリを提供する通所介護では、2単位から3単位に変更しサービスの量と質についての向上を図っている。収支実績については、特養部門は定員が少なく経営的に厳しいことはやむを得ないと考える。会計手続等については、監査法人に依頼するなどチェック体制を確立し適正に管理を行っている。サービス向上及び業務改善については、各種委員会による検討や満足度調査に基づく取組み、即座に改善可能なものは迅速に対応し、その他の課題は分析し対応している。様々な研修を通じ、担当者のスキルアップによる体制の構築、また、対応マニュアルや訓練、委員会による検討等によって、災害や事故の防止体制行っている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし。